

統合失調症を患う母と生きる子ども（番外編③）

# 夫が専業主夫になりました。

松岡 園子

※今号はいつものテーマとは違う内容ですが、今、いちばん書きたいことにお付き合いください。

\*\*\*\*\*

昨年の年末、急に夫から会社を退職するつもりだという話をききました。  
しばらく働くつもりはないとのこと。

20年以上務めた会社を辞めるということは、よっぽどのことがあったのでしよう。今度は私が家計を支える番ね、と役割交代をすることになりました。

家のことを気にせず仕事だけができるということに、正直ワクワクしました。  
「さて、何をしよう……？」

正社員のお仕事も考えましたが、続けているオンラインでの塾のお仕事も、趣味のダンスも続けたいとなると、時間に自由のきくお仕事の方が良さそうです。

せっかくするなら、やってみたかったお仕事をしようと思い、結局、私が選んだのは、軽トラックで荷物を運ぶ運送のお仕事です。会社とは業務委託契約で仕事を請け負う働き方です。

運転が大好きですし、体を動かすこと、接客も大好き。私にはピッタリのお仕事です。トラックの中からオンラインでの塾もできますし、運転の合間にダンスレッスンにも行くこともできます。365日働きたいと思えば、それもまた可能です。

自由で、なんて幸せ♡

荷物を届けるということは、荷主さんの思いも一緒に届けることだと思いません。時間に追われることも多いですが、「心を込めて届ける」ことをいつも忘れないように、お仕事をしています。

お店へ商品の納品、宅配、どちらも荷物の大小にかかわらず、それぞれ思いのこもった大切な荷物です。

荷物を運ぶために、色々な地方へ行くことができ（全国どこへでも……！です）、「緊急で届けてほしい」というお客様には、届けることで喜んでいただけるのが嬉しいです。

宅配は一人一人のお客様と接しながらお届けできるので、それもまた楽しんでいきます。

家の方はというと、ここ2カ月前後、夫に任せっぱなしです。私はほとんど家にいることがありません。

料理も掃除も子どもたちの用事も、慣れないながらも頑張ってくれているようです。

「こんな形の家があっても面白いんじゃないかな」、と夫が思ってくれば良いなと思います。働くことに少し疲れた様子の夫ですから、ゆっくり過ごすことができれば、また違った生活スタイルにも慣れてくると思います。

子どもたちも洗濯物を取り込んだり、お風呂掃除をしたりと、家の用事をすすんでしてくれているようです（直接には見る時間はありませんが、気配でわかります）。

私はとにかく今日もトラックで走ります……！

大小、数に関わらず、運ぶ荷物のご用命がありましたら、ぜひご相談ください  
ね。大切に運ばせていただきます♡

小さいものは書類 1 枚から、「今日の午後着で」という緊急のご要望にも対応  
しています。

↓ メールをいただきましたら、内容を確認して返信させていただきます。

[matsuoka-sonoko@outlook.com](mailto:matsuoka-sonoko@outlook.com)

今号は近況報告になってしまいましたことをお許してください。